

2018年6月30日

第15期（2017年4月1日から2018年3月31日まで）

貸借対照表及び個別注記表

有限会社 阪急泉南グリーンファーム

貸借対照表

(2018年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	345,236	(負債の部)	359,062
流動資産	129,332	流動負債	358,342
現金及び預金	37,870	買掛金	35,948
売掛金	68,793	短期借入金	299,281
商品	3,589	未払金	9,890
原材料	16,397	未払費用	3,976
前払費用	2,242	未払法人税等	3,317
その他の流動資産	439	未払消費税等	2,272
		預り金	141
		賞与引当金	3,492
固定資産	215,904	その他流動負債	21
有形固定資産	214,993		
建物	6,935	固定負債	720
建物附属設備	4,404	退職給付引当金	720
構築物	38,988		
機械及び装置	9,873		
車両及び運搬具	306		
器具及び備品	3,552		
土地	139,677	(純資産の部)	△13,826
建設仮勘定	11,254	株主資本	△13,826
		資本金	13,050
投資その他の資産	911	資本剰余金	10,000
差入保証金	904	資本準備金	10,000
その他の投資	137	利益剰余金	△36,876
貸倒引当金	△131	その他利益剰余金	△36,876
		固定資産圧縮積立金	864
		繰越利益剰余金	△37,740
合 計	345,236	合 計	345,236

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

通常の販売目的で保有するたな卸資産
評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

商 原	材	品 料	総平均法 最終仕入原価法
--------	---	--------	-----------------

3. 固定資産の減価償却の方法

有 形 固 定 資 産	定率法によっております。 ただし、1998年4月1日以降に取得した建物 (建物付属設備を除く)については定額法を 採用しております。
-------------	---

4. 引当金の計上基準

貸 倒 引 当 金	売上債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権につきましては貸倒実績率を使用し、貸倒懸念債権等特定の債権につきましては個別に回収可能性を検討し、回収不能見込み額を計上しております。
-----------	--

賞 与 引 当 金	従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
-----------	---------------------------------------

退 職 給 付 引 当 金	従業員の退職給付に備えるため、当社退職金支給規定に基づき、自己都合による期末退職金要支給額を計上しております。
---------------	---

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理	消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっております。 ただし、控除対象消費税等は発生事業年度の費用として処理しております。
-----------	---

当期純損益金額

当期純利益	16,288千円
-------	----------